

第 45 回肉用牛研究会大会報告

酪農家は初産牛に黒毛和種の精液を授精して F1 を生産したり、黒毛和種の受精卵を移植するなど、肉用牛生産とも強い関係があります。そこで、第 45 回肉用牛研究会大会の報告の中から、現在肉用牛産業のトピックと、酪農家でも役立ちそうな話題を紹介します。

1. 公開シンポジウム

日 時：平成 19 年 10 月 25 日（木）11：00～16：00

会 場：あすてらす（島根県立男女共同参画センター）1F ホール

〒694-0064 島根県大田市大田町大田イ 236-4（JR 大田市駅西隣）

出席者：約 120 名

内 容：「中国地域における黒毛和種繁殖雌牛の少頭数放牧技術開発の現状と展開方向」

少頭数放牧技術とは、安定期の黒毛和種妊娠牛の少数（2～3 頭）を、耕作放棄地等の小面積の放牧地として活用し、除草、植生管理、景観保全、獣害防止などを行わせるものです。この放牧の実施主体は耕種農家が多く、放牧牛のほとんどは畜産農家、試験場、農協などからのレンタルです。このシステムは山口県で体系化され、昨年度の畜産大賞に選ばれましたので、今後普及すると予想されます。

しかし、今回の報告では放牧牛の栄養状態などについての報告は全くなく（判定していないと思われます）、その上放牧牛の分娩介助、子牛の育成、母牛の発情発見と適期授精等の繁殖牛管理の最も高度の技術を要する部分はこの放牧中には行わず、牛の持ち主に任されています。放牧終了後にサプリメント等によって繁殖性や健康状態を回復させる必要があると思われました。

2. 研究会

日 時：平成 19 年 10 月 26 日（金）9：30～16：00

会 場：あすてらす（島根県立男女共同参画センター）3F 研修室

出席者：約 90 名

内 容：一般発表など

- 1) 黒毛和種子牛の早期親子分離保育における母子分離時期および代用乳離乳時期の違いが子牛の発育に及ぼす影響（全農飼料畜産中央研究所）

生後 4 日目および 8 日目に母子分離した場合、4 日分離子牛の下痢発生が多く 2 週目までの増体は 8 日分離子牛が勝っていたが、3 ヶ月齢では両区に差がありませんでした。代用乳の 2 ヶ月離乳区と 3 ヶ月離乳区を比較した結果、発育成績には両区間に差はなく飼料費、作業労力などの点から 2 ヶ

月齢離乳が有利と考えられました。

2) 米国レポート、肉牛微量ミネラル栄養学の最新情報（ジンプロ社）

アメリカのフィードロットを対象にした研究成果およびジンプロ社の扱っているミネラル、特に亜鉛、マンガンおよび銅について詳しい説明がありました。注目される知見としては、肉用繁殖牛の分娩前後にマンガンと銅が不足し繁殖成績に影響するという報告で、これは乳牛においても注目する必要があると思われました。

最近話題となっている DDGS (Distiller's Dried Grain with Solubles) はトウモロコシ等の穀物のアルコール醗酵後の蒸留粕を乾燥した、乾燥蒸留固形物です。トウモロコシから燃料用のアルコールを製造する動きが活発ですから、DDGS も多量に生産され、牛用の飼料原料としての利用が注目されています。しかし、DDGS は硫黄の含有量が高く、多量に給与すると銅の吸収効率を低下させる恐れがあるという報告がありました。

また、この発表は研究会の話題というよりはむしろ、農家等を対象としたセミナーの話題に近い内容という感じがしました。

3) 飼料イネを栽培利用する肉牛繁殖経営農家における窒素、リン、カリウムフローの把握（京都大学）

飼料自給率の向上、耕作放棄地の保全などから、飼料用イネの栽培と牛用飼料資源としての利用は今後ますます推進されると思われています。この課題では、肉用牛繁殖経営という牛の生産の中でもっとも単純な生産システムを用いて、窒素、リン、カリウムなどの環境負荷物質の流れの数式化、モデル化を試みていました。モデルの範囲、解析方法などにまだ改良の余地はありますが、より複雑な生産システムである搾乳牛への応用が期待されました。

4) シコリに関する課題 3 題（日本獣医生命科学大学、帯広畜産大学、佐賀県畜産試験場）

今回の発表ではシコリ発生牛の特徴、と体の画像解析および超音波による診断技術の開発が報告されました。日本獣医生命科学大学ではホルスタイン去勢肥育牛でシコリの多発している農家を調査し、その特徴を解析していますが、発生のメカニズムについてある程度の知見が蓄積されているように思われました。また、佐賀県畜産試験場から発表のあった、生体のままでの超音波診断技術もほぼ確立されていました。

3. その他

- 1) 次年度の開催は帯広畜産大学および道立畜産試験場が幹事となり、十勝で開催することとなりました。